

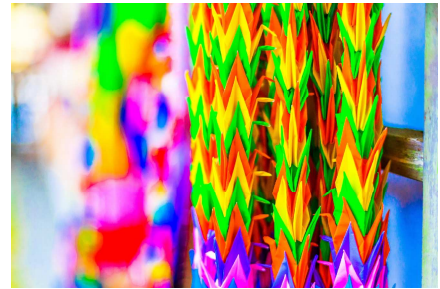
会計事務所インフォメーション

令和2年4月吉日

市田博宣税理士事務所

千羽鶴に願いを込めて

今年の1月、子供が所属する部活動の保護者間で、夏の大会の勝利へと祈りを込めて千羽鶴を折ることを決めました。桜がほころび始め、いよいよ部活動が本格化かと思いきや、コロナ禍の影響で学校は休校、部活動も停止となり、この状況下ではやむを得ないと思いつつも、残念な気持ちは拭えませんでした。



春になれば寒さも和らぎ、街は桜を満喫する人で賑わい、真新しい制服で通学する子供たちの姿が見られる、そんな当たり前だと思っていた日常が当たり前ではないことを痛感しました。今は少し先のそれぞれの目標に向かって“今できること”をするしかありません。勝利への祈りは、みんなが笑顔で街を行き交う日常を取り戻すことへの祈りと変わりました。(小野 貴子)

所長よりの一口メモ

生命の危機、今なすべきこと 脅威のコロナウイルスに打ち勝つには!

新型コロナウイルスの感染が収まる気配を見せません。全世界を恐怖に巻き込み、終息の糸口さえ見出せない状況に誰もが焦りと憤りを覚え憔悴しています。これまでに経験のない事態に直面している国内外ですが、今後、状況はどのように推移していくのでしょうか。

緊急事態宣言が発せられた現在、感染拡大を抑えるために我々は今何をなすべきか慎重に考え行動する必要がありそうです。

一番の感染防止策として、極力他との接触を避け、都市部、地方への移動を控えるなどウイルス菌との関わりを絶つことが挙げられています。また、うがい、手洗い、マスク着用は欠かせず行いましょう。

自然災害とは異なり長期戦の様相を見せている新型コロナウイルスですが、必ず克服できるはずで、当面、行動自粛は元より、「自分に限って云々」の考えを持たず感染に備えるべきと存じます。

緊急経済対策を最優先に

飲食業や観光産業に携わる方々のみならず、休業要請等により生活が困窮する方々が大幅に増加するものと予想されます。こうした人々の生活支援(救済)こそが、現時点で最優先すべきことと思います。

国民一人当たり一律10万円の現金給付、中堅・中小・小規模事業者、フリーランスを含む個人事業主を対象とした給付金制度の創設、日本政策金融公庫をはじめとする3年間の無利子融資等の救済策が講じられていますが一刻も早い制度の創設と実施が望まれます。

事務所としましても何か皆様のお役に立てればと考えています。融資申請の手続等でお困りの際は、取り急ぎご連絡頂ければと思います。よろしくお願い致します。